連絡先:自動車局審査・リコール課リコール監理室

TEL 03-5253-8111 内線 42354

アト・レス: http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

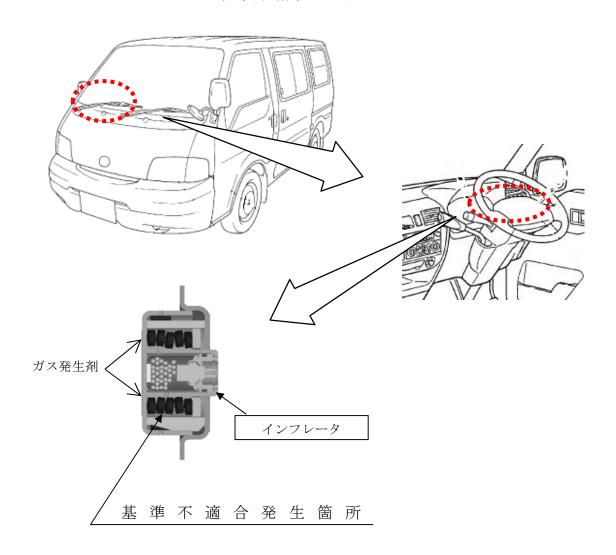
リコール届出日:平成28年6月30日

			/ · /曲田日 · 1 / X Z O 十 O / 1 O O 日		
リコール届出番号	3838	リコール開始日	準備でき次第		
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 小飼 雅道		マツダ (株) コールセンター EL 0120-386-919		
不具合の部位 (部品名)	エアバッグ装置(インフレータ)				
基準不適合状態にあると 認める構造、装置又は性 能の状況及びその原因	運転席側エアバッグのインフレータ (ガス発生装置) において、ガス発生剤が湿気 のある状態で長期間の温度変化にさらされると劣化することがある。このため、エアバッグ展開時にインフレータ容器が破損して構成部品が飛散し、乗員が負傷する おそれがある。				
改善措置の内容	全車両、当該インフレータを対策品に交換する。 なお、交換用部品の準備に時間を要することから、準備ができた段階で順次交換 する。				
不具合件数	0件	事故の有無	無し		
発見の動機	部品メーカからの情報による。				
自動車使用者及び自動車 分解整備事業者に周知さ せるための措置	・使用者:ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者:日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に No.3838 のステッカーを貼付する。				

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の 範囲及び製作期間	リコール対象 車の台数	備考
マツダ	ABF-SKP2V		SKP2V-211143 ~ SKP2V-214920 平成 27 年 1 月 5 日~平成 28 年 1 月 8 日	3,773	
	ABF-SKP2M	[.B)	SKP2M-203496 ~ SKP2M-204625 平成 27 年 1 月 5 日~平成 28 年 1 月 7 日	1,130	
	ABF-SKP2T	「ボンゴ」	SKP2T-114343 ~ SKP2T-117891 平成 27 年 1 月 5 日~平成 28 年 1 月 5 日	3,546	
	ABF-SKP2L		SKP2L-104109 ~ SKP2L-105146 平成 27 年 1 月 6 日~平成 27 年 12 月 25 日	1,038	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の 範囲及び製作期間	リコール対象 車の台数	備考
マツダ	DBF-SLP2V	「ボンゴ」	SLP2V-100006 ~ SLP2V-101557 平成 28 年 2 月 10 日~平成 28 年 6 月 2 日	1,551	
	DBF-SLP2M		SLP2M-100007 ~ SLP2M-100626 平成 28 年 2 月 10 日~平成 28 年 6 月 2 日	620	
	DBF-SLP2T		SLP2T-100005 ~ SLP2T-101399 平成 28 年 2 月 10 日~平成 28 年 6 月 3 日	1,386	
	DBF-SLP2L		SLP2L-100005 ~ SLP2L-100426 平成 28 年 2 月 10 日~平成 28 年 6 月 3 日	420	
ニッサン	ABF-SKP2VN		SKP2VN-200080 ~ SKP2VN-200107 平成 27 年 1 月 5 日~平成 27 年 10 月 26 日	28	
	ABF-SKP2MN	「バネット」	SKP2MN-204542 ~ SKP2MN-206553 平成 27 年 1 月 5 日~平成 28 年 1 月 6 日	2,012	
	ABF-SKP2TN		SKP2TN-113845 ~ SKP2TN-117758 平成 27 年 1 月 5 日~平成 28 年 1 月 5 日	3,914	
	ABF-SKP2LN		SKP2LN-102873 ~ SKP2LN-103705 平成 27 年 1 月 5 日~平成 28 年 1 月 5 日	833	
	(計 12 型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 27 年 1 月 5 日~平成 28 年 6 月 3 日	(計20,251台)	

改善箇所説明図



運転席側エアバッグのインフレータ (ガス発生装置) において、ガス発生剤が湿気のある 状態で長期間の温度変化にさらされると劣化することがある。このため、エアバッグ展開 時にインフレータ容器が破損して構成部品が飛散し、乗員が負傷するおそれがある。

改善の内容

全車両、当該インフレータを対策品に交換する。

なお、交換用部品の準備に時間を要することから、準備ができた段階で順次交換する。

識別:助手席ドア・ロア・ヒンジ取付けボルト(下側)の頭に黄ペンを塗布する。

注)は、交換する部品を示す。

リコール対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 (総排気量(CC))	備考
マツダ	ABF-SKP2V	- 「ボンゴ」	小型・貨物	バン	L8 (1, 798(cc))	
	ABF-SKP2M					
	ABF-SKP2T			キャブオーバ		
	ABF-SKP2L					
	DBF-SLP2V			バン		
	DBF-SLP2M					
	DBF-SLP2T			キャブオーバ		
	DBF-SLP2L					
ニッサン	ABF-SKP2VN	・「バネット」	小型・貨物	バン	L8 (1, 798(cc))	
	ABF-SKP2MN					
	ABF-SKP2TN			キャブオーバ		
	ABF-SKP2LN					